



消防概況 2024

みなみ



火 災 概 況

火 災 件 数

札幌市内の火災件数は420件で、前年比35件の増加となっています。

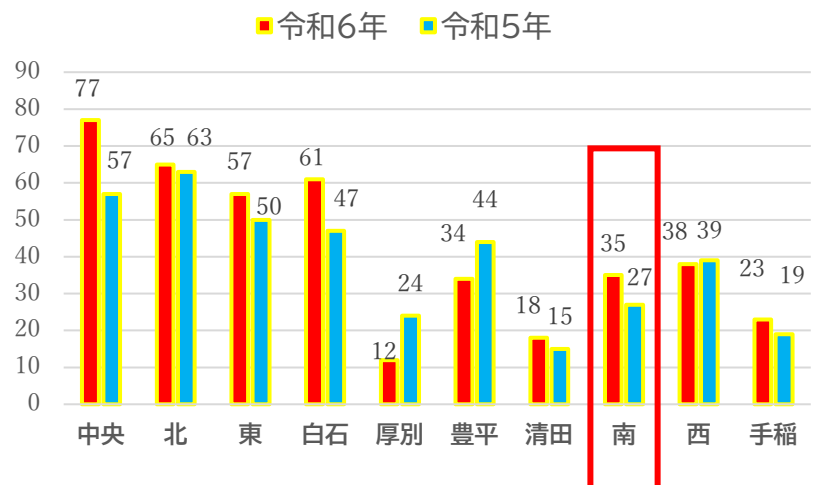
また、南区内の火災件数は35件で、前年比8件の増加となっています。

南区内の内訳は、建物火災が27件、車両火災が4件、その他火災が4件で、その内2件が空地の枯れ草等が燃える野火火災です。

火災による死者は5名、負傷者が8名で、死者5名の内2名が65歳以上の高齢者です。

※「その他火災」とは、建物、車両、林野火災などに属さない火災です。

全市区別火災件数
(R6:420件 R5:385件)

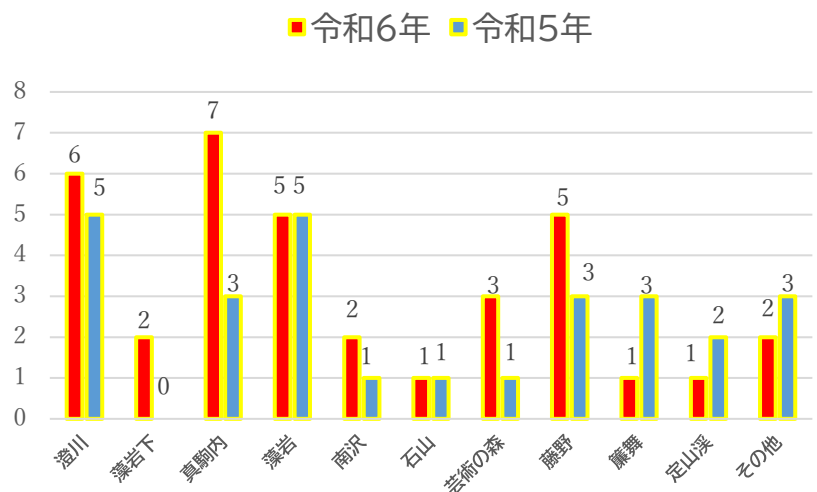


連合（町内）会別件数

南区内の連合（町内）会別の火災件数は、前年と比較すると、藻岩、石山、簾舞、定山溪の各連合（町内）会において、横ばい又は減少しています。

※「その他」とは、ゴミ収集車火災など出火場所がいずれの連合（町内）会か判然としない火災です。

南区連合（町内）会別火災件数



火災の主な原因と件数

火災の主な原因は、札幌市内・南区内とも電気関係が最も多く、札幌市内においては、過去5年間で最多の101件となりました。

また、南区内においても過去5年間で2番目に多い12件となり、前年に比べ倍増しています。

原因別火災発生件数(主な原因)

火災原因	前年比等	電気関係	こんろ	放火(疑いを含む)	たばこ	ストーブ
全市	令和6年	101	63	61	43	27
	令和5年	93	68	46	36	26
	前年比	8	△5	15	9	1
南区	令和6年	12	3	7	4	2
	令和5年	6	5	0	1	2
	前年比	6	△2	7	3	0

警 防 概 況

災害発生状況

南区内における災害発生件数は、前年と比較して、火災は8件の増加、救助は24件の減少、危険排除は8件の減少、救急は113件の減少となっています。

災害発生件数(南区)

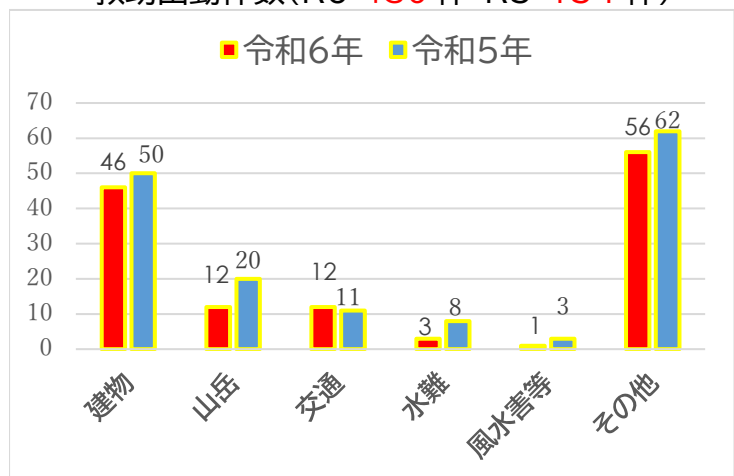
災害種別	R6	R5	前年比
火災	35	27	8
救助	130	154	△24
危険排除	633	641	△8
救急	8288	8401	△113

救助出動件数

救助出動件数は、建物事故(建物内で急病人が発生し、自力で鍵が開けられない事故等)が46件、山岳(山間部における救助事象)と交通事故が12件、水難事故が3件、風水害等が1件となっており、それぞれ前年とほぼ同数となっています。

その他は、「機械等への挟まれ」、「落下物の下敷き等の事故」や「虚報・誤報」等への出動です。

救助出動件数(R6:130件・R5:154件)

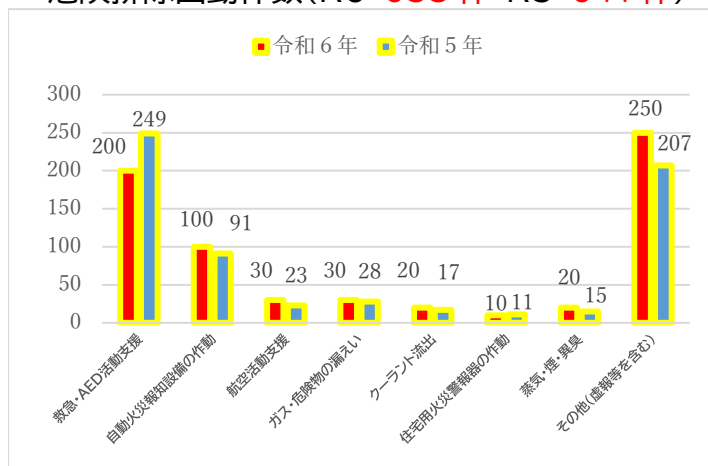


危険排除出動件数

危険排除出動は、救急・AED 活動支援や自動火災報知設備の作動に伴うものが多くなっています。

その他は、「ボイラー等の異常燃焼」、「虚報・誤報」等への出動です。

危険排除出動件数(R6:633 件・R5:641 件)



救急出動件数

救急出動は、急病が最も多く、次いで一般負傷、交通事故の順となっています。

その他は、「転院」、「分娩」や「虚報・誤報」等への出動です。

救急出動件数

出動種別	R6	R5	前年比
急病	5708	5675	33
一般負傷	1486	1484	2
交通事故	226	219	7
加害・自損行為	92	128	△36
火災	38	33	5
労働災害	39	37	2
その他	699	825	△126
合計	8288	8401	△113

※令和6年中の数値は令和6年12月31日現在での速報値となります。

消防署の業務

消防署では、火災や交通事故をはじめ、山岳遭難事故等の災害対応はもちろんのこと、日頃から各種災害に備え、様々な訓練を行っています。

また、火災予防業務として、建物への立入検査、危険物の規制、町内会への防災訓練の指導や自衛消防訓練の指導などの業務も行っています。



消火活動



複数傷病者対応訓練



建物への立入検査

消防団の業務

消防団員は、非常勤の特別職の地方公務員として、火災をはじめ、風水害など自然災害の発災時における災害防除のほか、防火・防災思想の普及を図るため、火災予防啓発や防災訓練、応急手当指導など各種活動を行っています。



(放水訓練)



(女性消防団員)



(街頭での防火啓発)

南消防団の活動件数

南消防団の災害出動は、70件で前年比14件の増加となっています。

また、特別警戒や研修訓練は933件で、前年比259件の増加となっています。

活動状況(南消防団)

活動種別	R6	R5	前年比
災害出動	70	56	14
その他の活動	933	674	259

防火協力団体

南区には、札幌南区防火委員会、札幌南区少年消防クラブ協議会、幼年消防クラブの防火協力団体が組織されており、地域の火災予防や防火・防災意識の向上を図るため、年間を通して様々な活動を行っています。



(防火委員による街頭防火啓発)



(少年消防クラブ視察研修)



(幼年消防クラブの集い)

消防署からのお願い

電気火災に注意！！

令和 6 年中に札幌市内で発生した電気火災は 101 件でした。これは過去 20 年間で最多、出火原因の 1 位となっており、南区内でも同じ傾向となっています。

次の電気火災を防ぐポイントを確認し、安全に使用しましょう。

- ① 電気コードの上に家具などの重たいものを乗せない。
- ② 電気コードは束ねない。
- ③ プラグの根元が折れ曲がっていたり、傷んでいる電気コードは使用しない。
- ④ 家具等の隙間に隠れたコンセントやプラグを定期的に点検・清掃する。
- ⑤ たこ足配線（許容電流を超える配線）をしない。

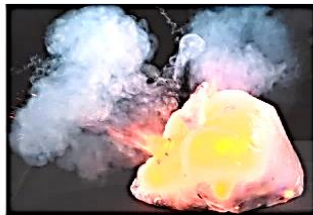
特に、繰り返し充電して使用できるリチウムイオン電池からの火災が近年急増していますので、次の点に注意しましょう。

充電式電池・リチウム電池

近年火災原因として増加が著しいのが、モバイルバッテリーのように**繰り返し使える充電式電池**です。
以下のような火災事例があります。

▶▶ 電池を捨てる際に、適切に処理せず発火

リチウム電池では、電池を処分する際に絶縁テープなどで絶縁処理をしないと、電池同士が接触により放電して発火する場合があります。



▶▶ 暖房機器で暖められ、内部に熱がこもり発火

充電式電池を暖房機器近くに置くなどして暖めると、内部に熱がこもり電池を損傷させ発火する場合があります。



▶▶ 水に落としたことによる発火

洗面所などで水に水没させた場合、内側に水が浸み込み、異常が生じ、通電時などに内部でショートして発火する場合があります。



▶▶ 落下による発火

落下などにより、大きな衝撃が加わると、変形や電池内部の損傷により、発火することがあります。



▶▶ 低温下で充電したために発火

低温下での電池の充電は、電池に損傷を与える恐れがあり、発火に至る可能性があります。



火災予防対策とまとめ

充電式電池は、説明書をしっかり確認し使用方法を守るとともに、電池をぶついたり、濡らすなどしてしまった時は、電池に異常がないかしっかり確認し、電池が膨らむなど少しでも異常があれば、使用をやめましょう。充電式電池は近年使用が増え、それに伴い火災件数も増えていきます。原因は様々で、使用方法の不備や改造、製品の不良などがあります。PSEマークが表示されているかなどを確認し、一定の安全が確保されているものを使用し、火災を起こさないようにしましょう。

救急車の適正要請に
ご協力を！！



令和6年中、救急出動件数は、全市で11万件を超えました。
この中には、明らかに救急車の利用に適さない要請もあります。
救急車を呼んだらよいのかどうか、判断に困ったら、24時間365日、看護師が対応する電話による相談窓口「救急安心センターさっぽろ（＃7119）」に、ご相談を！！

あなたの判断は正しいですか？



急な病気やケガで迷ったら！ ☎＃7119
救急安心センターさっぽろ（または 011-272-7119）

ためらわず救急車を呼んでほしい症状

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないぐらいいふつく

腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる



- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど



顔

- 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
- にっこり笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかけたり、ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

胸・背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2～3分続く
- 痛み場所が移動する



- 喉に物を詰まらせ呼吸が苦しい
- 変なものを飲み込んで意識がない

頭

- 頭を痛がってケイレンしてる
- 出血が止まらない、意識がない

顔

- くちびるの色が紫色で呼吸が弱い

腹

- 激しい下痢・嘔吐で水分が取れず意識がはっきりとしない
- 激しい腹痛で嘔吐が止まらない
- 血便がみられる



小児
(15歳未満)

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸音があり顔色が悪い

手足

- 手足が硬直している

- 意識がない
- ぐったりしている



- 乳児の様子がおかしい

火災予防のご相談は下記の消防署・出張所へ

南消防署	南区真駒内上町5丁目8番5号	☎581-2100
澄川出張所	南区澄川4条6丁目1番26号	☎811-2611
川治出張所	南区川治2条3丁目2番12号	☎571-2002
定山溪出張所	南区定山溪温泉西1丁目53番地	☎598-2384
石山出張所	南区石山2条4丁目1番28号	☎591-8358
藤野出張所	南区藤野2条3丁目1番10号	☎593-1119

2024年度 全国統一防火標語
「守りたい 未来があるから 火の用心」

消防概況 2024 みなみ（令和7年2月発行）

発行 札幌市南消防署予防課

〒005-0012 南区真駒内上町5丁目8番5号

☎581-2100 Fax271-0748